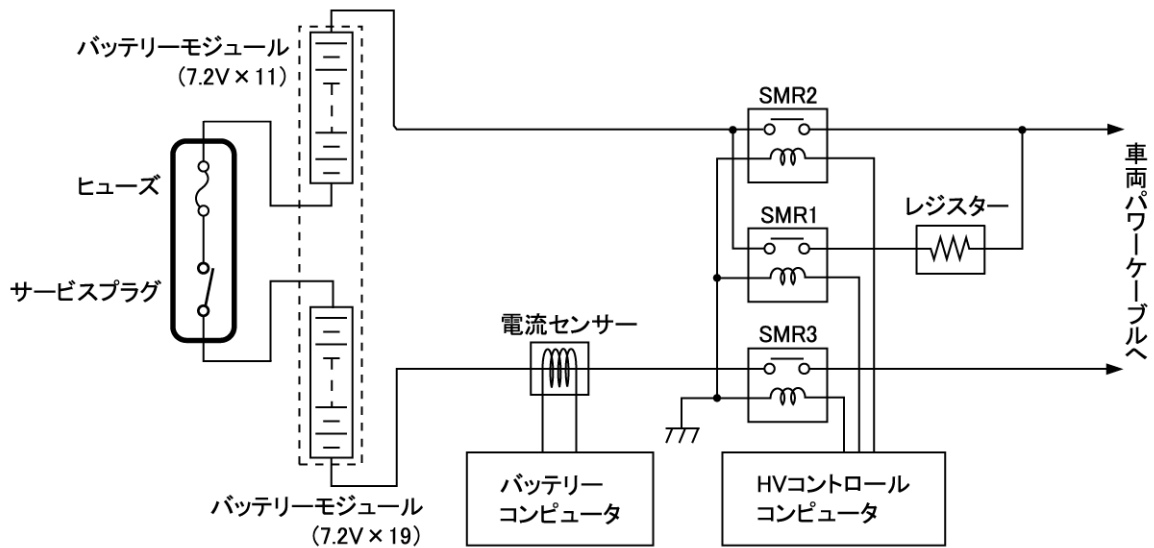
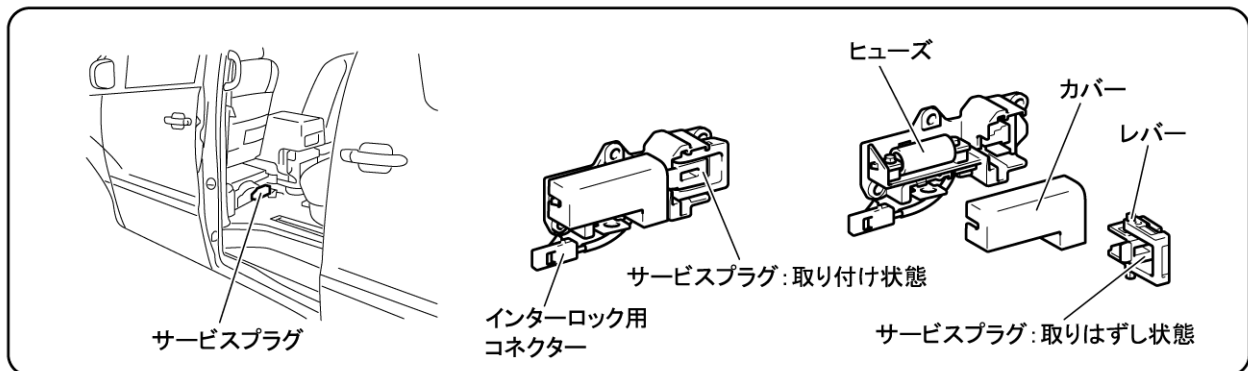
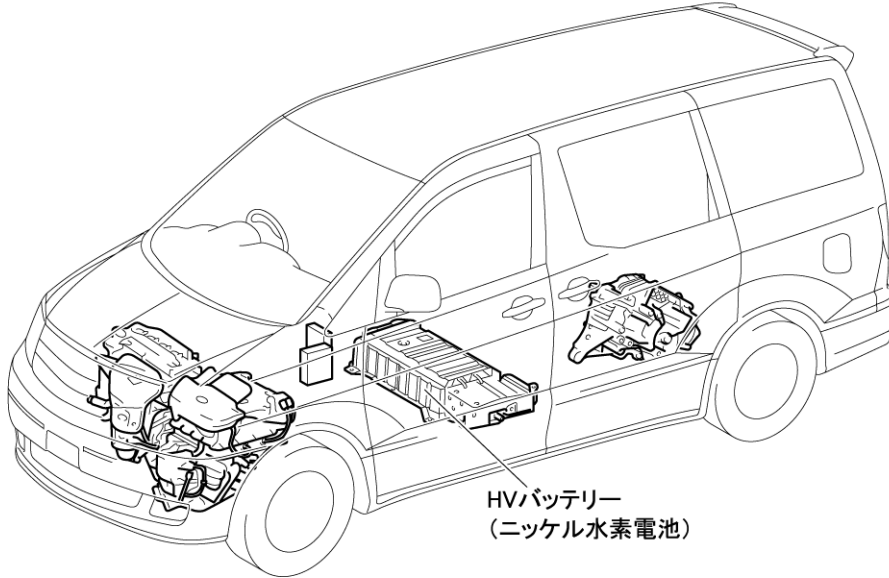


5. HVバッテリーユニット(ニッケル水素電池)の取りはずし方法

(1) アルファードハイブリッド (ATH10W系)

■HVバッテリー搭載位置、サービプラグ

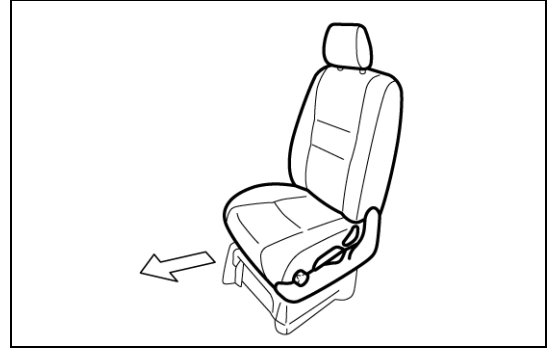


<注意！>

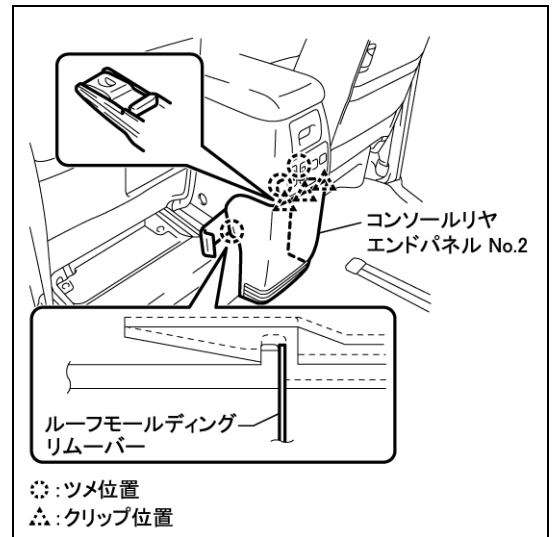
- 作業は必ず絶縁手袋を着用して行ってください。
- サービスプラググリップは、イグニッションキーOFFでリレーが開いた上で、更に確実に期すため機械的に電源を遮断するものであり、全ての作業に先立って行ってください。
- 回路内にコンデンサーがあるため、サービスプラググリップを抜いてから高電圧ケーブルに触れるまで10分以上時間をとってください。
- 絶縁被覆のない高電圧端子に触れるときには、テスターで電圧が0Vであることを確認してください。

1. フロントシートレッグカバー LHを取りはずす。
(助手席シート裏側のカバーをはずす)

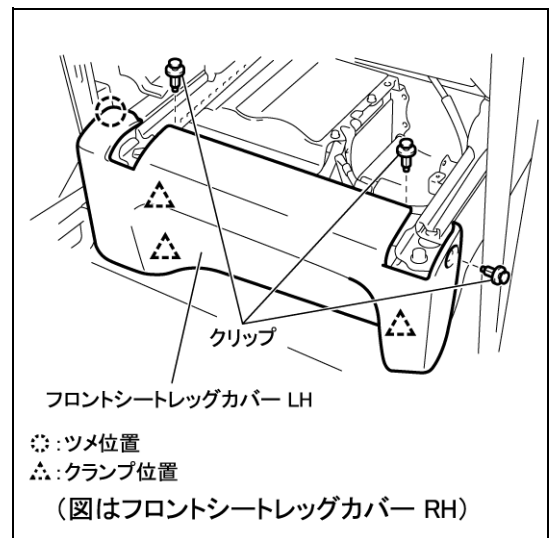
(1) シート最前部へスライドさせる。



(2) ルーフモールディングリムーバーを使用して、コンソールリヤエンドパネルNo.2のツメおよびクリップのかん合をはずし、アースワイヤのコネクターを切り離して、コンソールリヤエンドパネルNo.2を取りはずす。

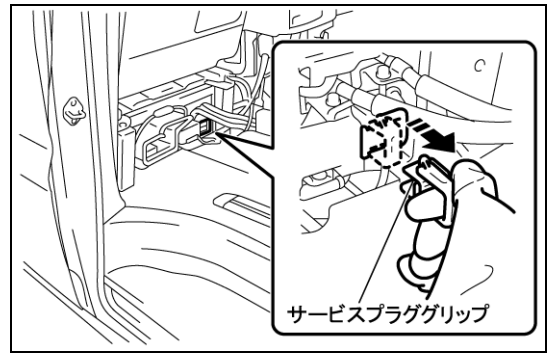


(3) クリップ3個を取りはずす。
(4) フロントシートレッグカバー LHを取りはずす。



2. サービスプラググリップを取りはずす。

- (1) 絶縁手袋を着用して、サービスプラググリップを起し引き抜く。
- (2) サービスプラググリップの取りはずし部(ソケット部)に、絶縁テープを貼り絶縁する。
※取りはずしたサービスプラググリップは、作業中に他の作業者が誤って取り付けることがないように、また後で使用するのので、ポケットに入れる等、紛失しないよう携帯する。

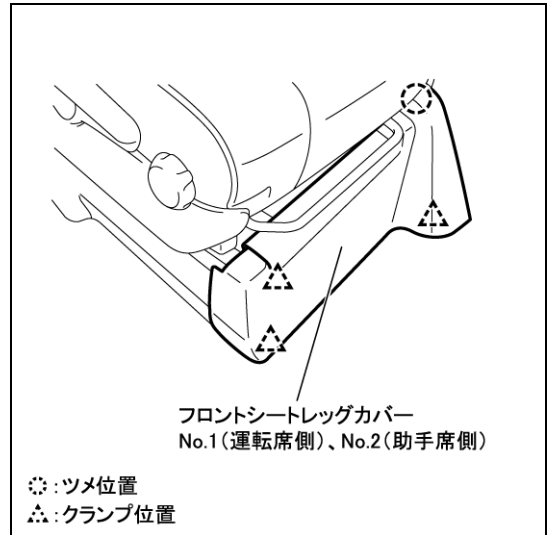


3. フロントシートレッグカバーNo.2(助手席側)を取りはずす。

- (1) シートを後ろにスライドさせて、フロントシートレッグカバーNo.2を取りはずす。

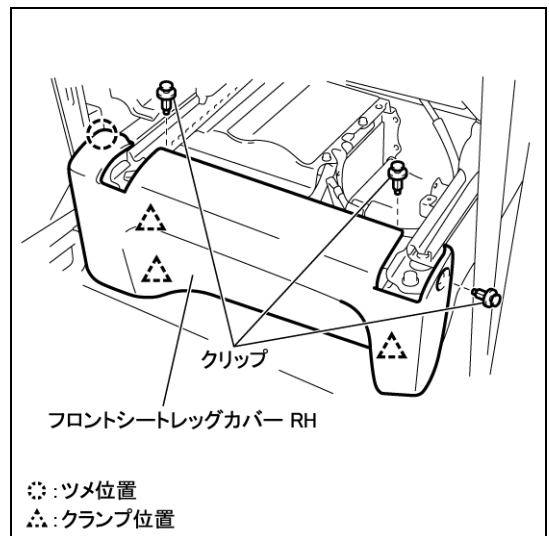
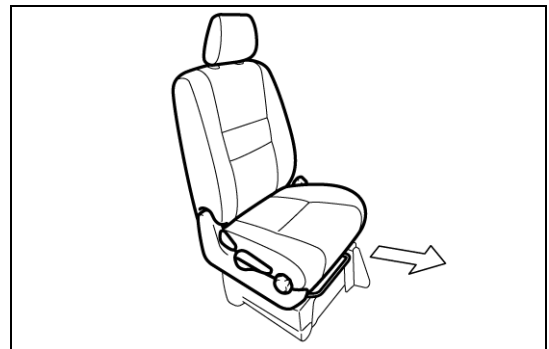
4. フロントシートレッグカバーNo.1(運転席側)を取りはずす。

- (1) シートを後ろにスライドさせて、フロントシートレッグカバーNo.1を取りはずす。



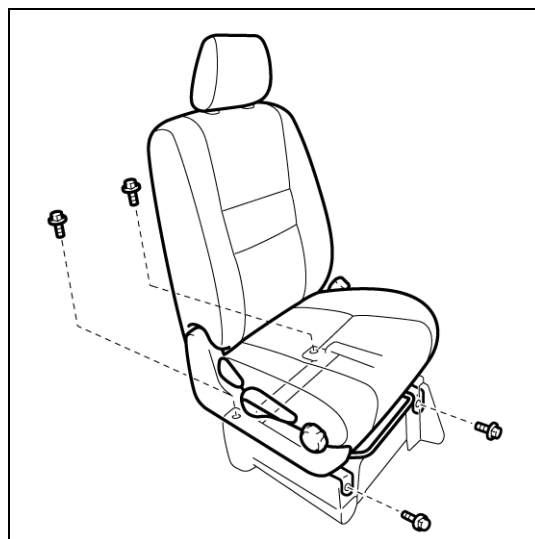
5. フロントシートレッグカバー RHを取りはずす。
(運転席シート裏側のカバーをはずす)

- (1) シートを最前部へスライドさせる。
- (2) クリップ3個を取りはずす。
- (3) フロントシートレッグカバーRHを取りはずす。



6. フロントシート ASSY RH(運転席側)を取りはずす。

- (1) フロントシート ASSY(リヤ側)のボルト 2本を取りはずす。
- (2) シートを最後部へスライドさせる。
- (3) クランプのかん合をはずし、フロントシートワイヤRHのコネクターを切り離す。
- (4) フロントシート ASSY(フロント側)のボルト 2本を取りはずす。
- (5) フロントシート ASSYをセンタ位置にし、シートバックを垂直にする。
- (6) フロントシート ASSY RHを取りはずす。

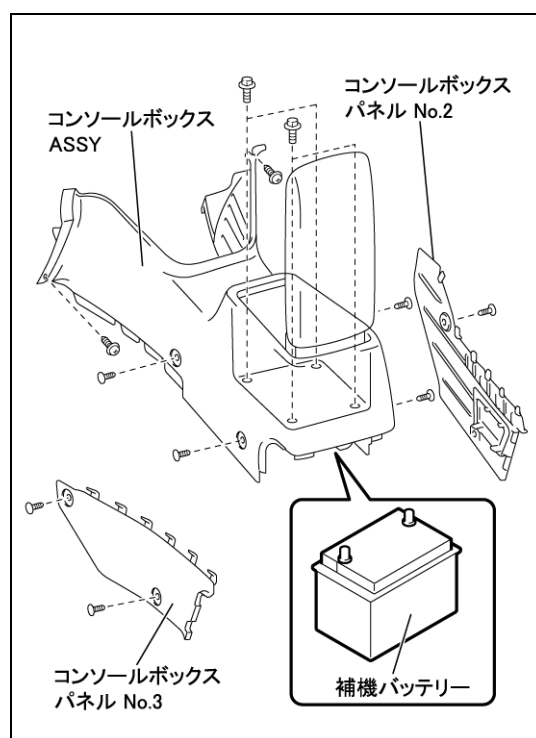


7. フロントシート ASSY LH(助手席側)を取りはずす。

- (1) フロントシート ASSY RHと同様の作業を行う。

8. 補機バッテリーマイナスターミナルを切り離す。

- (1) コンソールボックス下部の補機バッテリーマイナスターミナルを切り離す。

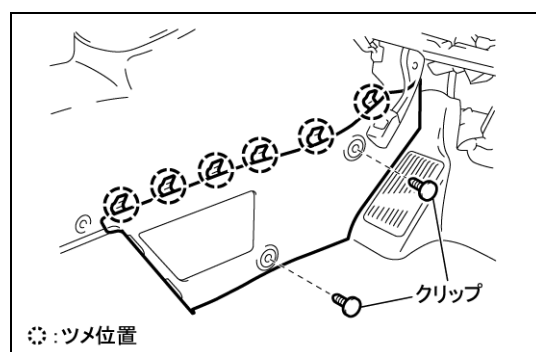


9. コンソールボックスパネルNo.2を取りはずす。

- (1) クリップ2個を取りはずす。
- (2) ツメのかん合6箇所をはずし、コンソールボックスパネルNo.2を取りはずす。

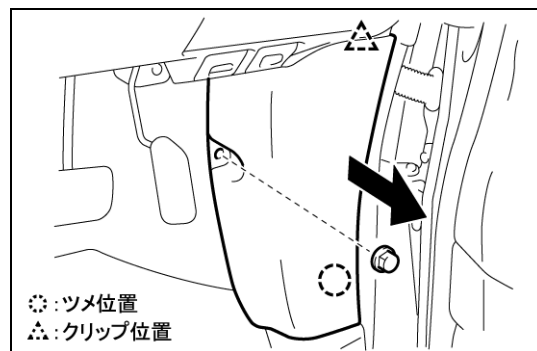
10. コンソールボックスパネルNo.3を取りはずす。

- (1) コンソールボックスパネルNo.2と同様の作業を行う。



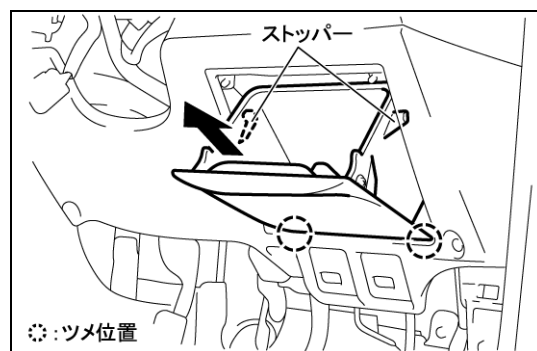
11. カウルサイドトリムボードRHを取りはずす。

- (1) カウルサイドトリムクリップを取りはずす。
- (2) 図の矢印方向に引き、クリップおよびツメのかん合をはずし、カウルサイドトリムボードRHを取りはずす。



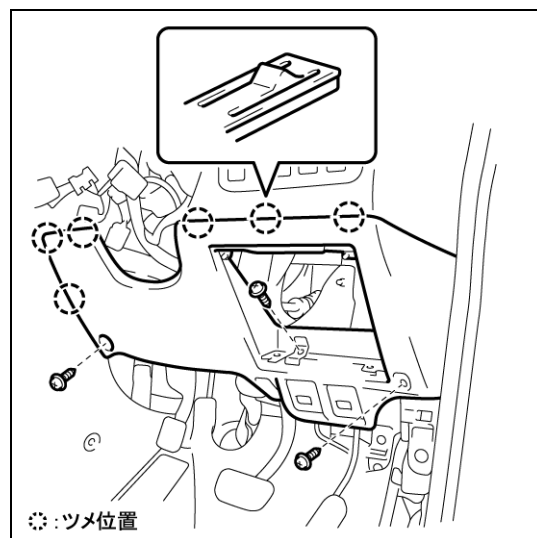
12. インストルメントパネルボックスを取りはずす。

- (1) インストルメントパネルボックス上部を若干変形させ、ストッパー部を解除する。
- (2) 図の矢印方向に引き、ツメのかん合2箇所をはずし、インストルメントパネルボックスを取りはずす。

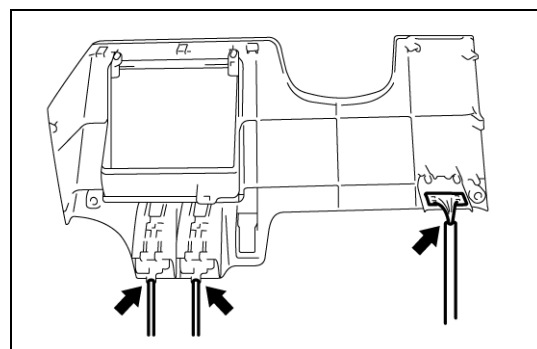


13. インストルメントパネルフィニッシュパネルLWR No.1を取りはずす。

- (1) スクリュー 3本を取りはずす。
- (2) ツメのかん合6箇所をはずす。

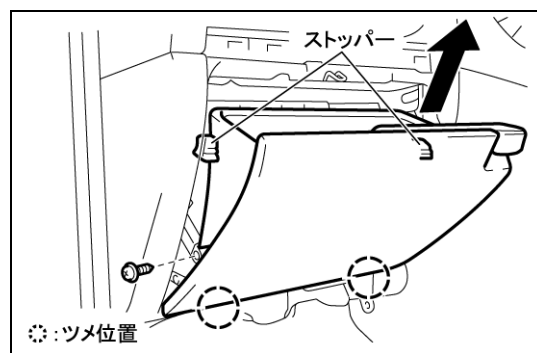


- (3) パネル裏側に接続されているワイヤハーネス、ケーブルを切り離し、インストルメントパネルフィニッシュパネルLWR No.1を取りはずす。



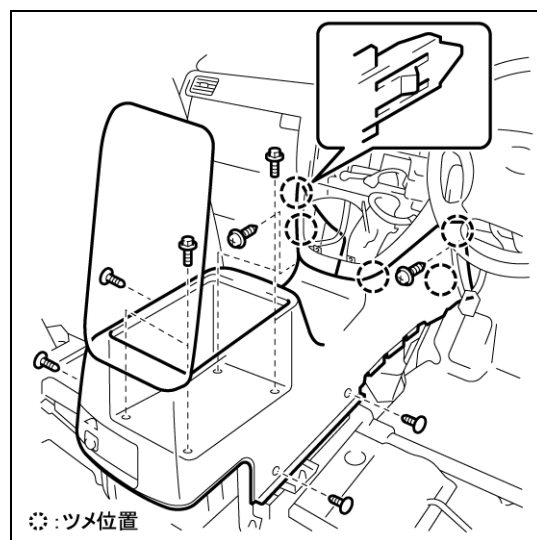
14. グラブコンパートメントドアASSYを取りはずす。

- (1) スクリューをはずし、グラブコンパートメントドアストッパをはずす。
- (2) グラブコンパートメントドアASSY上部を若干変形させ、ストッパー部を解除する。
- (3) 図の矢印方向に引き、ツメのかん合2箇所をはずし、グラブコンパートメントドアASSYを取りはずす。



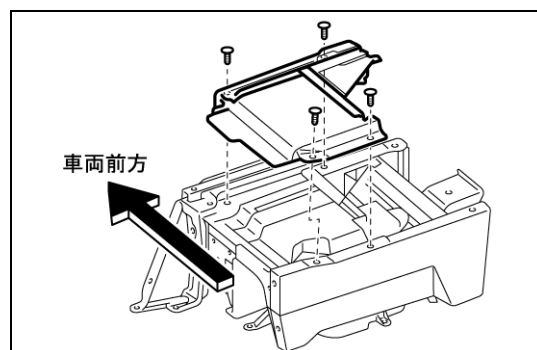
15. コンソールボックスASSYを取りはずす。

- (1) コンソールボックスカーペットを取りはずす。
- (2) クリップ4個を取りはずす。
- (3) ボルト4本およびスクリュー2本を取りはずす。
- (4) ツメのかん合5箇所をはずし、コンソールワイヤのコンネクターを切り離して、コンソールボックスASSYを取りはずす。



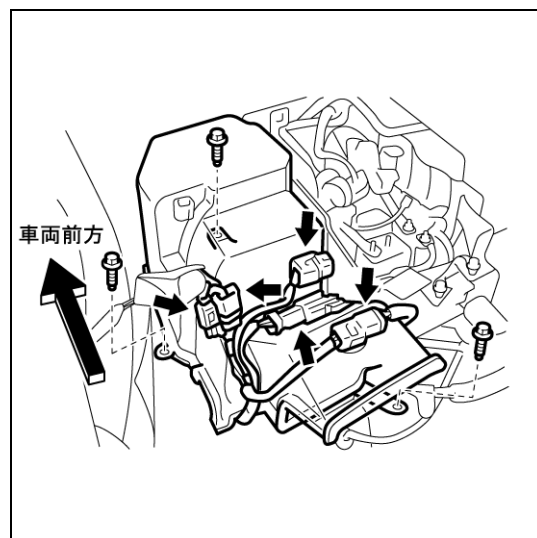
16. クォータベントダクトインナー No.2を取りはずす。

- (1) クリップ4個をはずし、クォータベントダクトインナーNo.2を取りはずす。



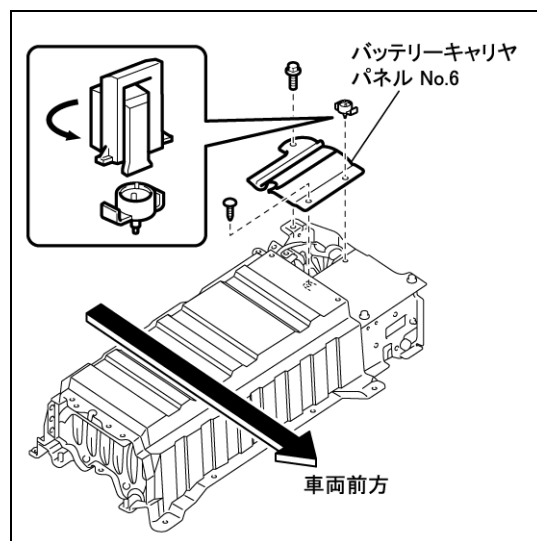
17. クォータベントダクトを取りはずす。

- (1) 各コンネクターを切り離す。
- (2) スクリュー3本をはずし、クォータベントダクトを取りはずす。



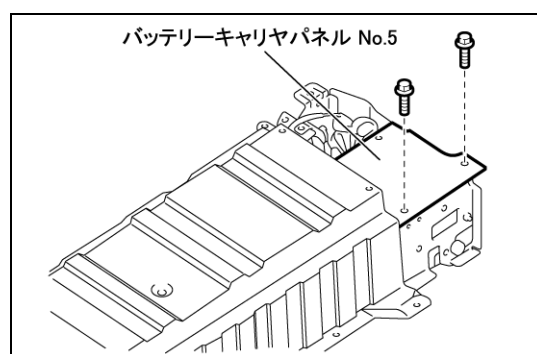
18. バッテリーキャリアパネルNo.6を取りはずす。

- (1) ボルトおよびクリップを取りはずす。
- (2) サービスプラググリップを使用して、バッテリーカバーロックストライカーのボタンを左に回してロックを解除する。
- (3) バッテリーカバーロックストライカーを取りはずす。
- (4) バッテリーキャリアパネルNo.6を取りはずす。



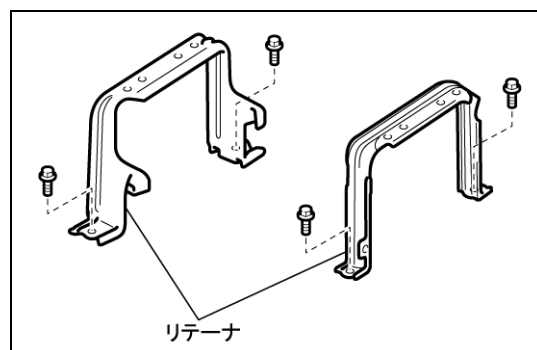
19. バッテリーキャリアパネルNo.5を取りはずす。

- (1) ボルト2本をはずし、バッテリーキャリアパネルNo.5を取りはずす。

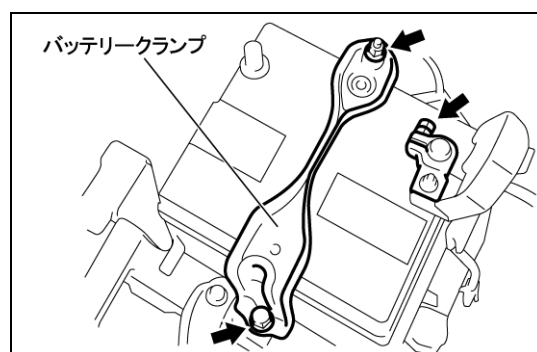


20. 補機バッテリーを取りはずす。

- (1) ボルト4本をはずし、リテーナ2個を取りはずす。

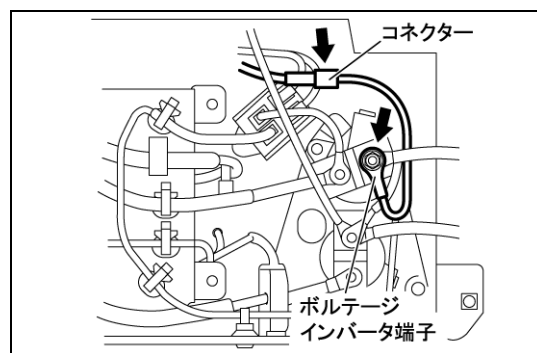


- (2) ボルトおよびナットをはずし、バッテリークランプを取りはずす。
- (3) ナットをゆるめ、補機バッテリープラスターミナルを切り離し、補機バッテリーを取りはずす。

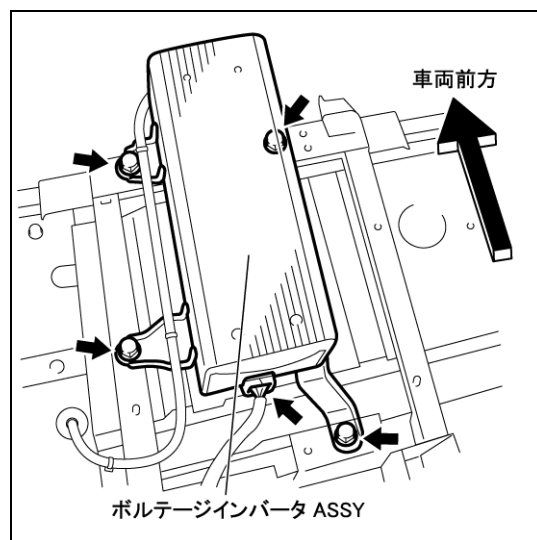


21. ボルテージインバータASSYを取りはずす。

- (1) ナットをはずし、ボルテージインバータの端子を取りはずす。
- (2) コネクターを切り離す。

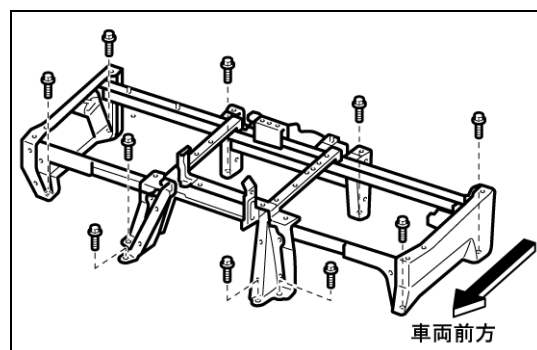


- (3) ボルト4本およびコネクターを切り離し、ボルテージインバータASSYを取りはずす。



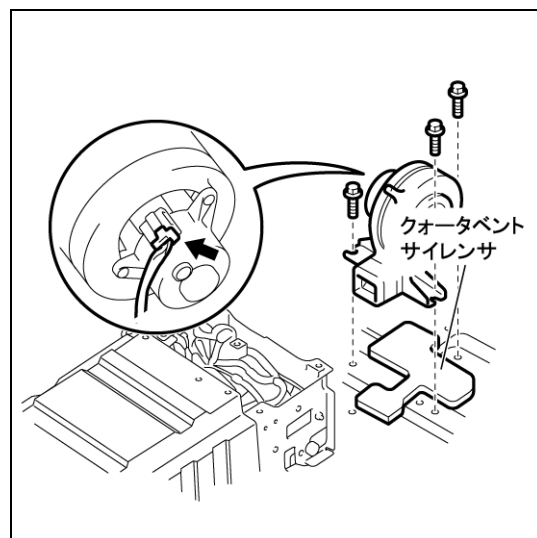
22. フロントシートレッグASSY RHを取りはずす。

- (1) ボルト10本をはずし、フロントシートレッグASSYを取りはずす。



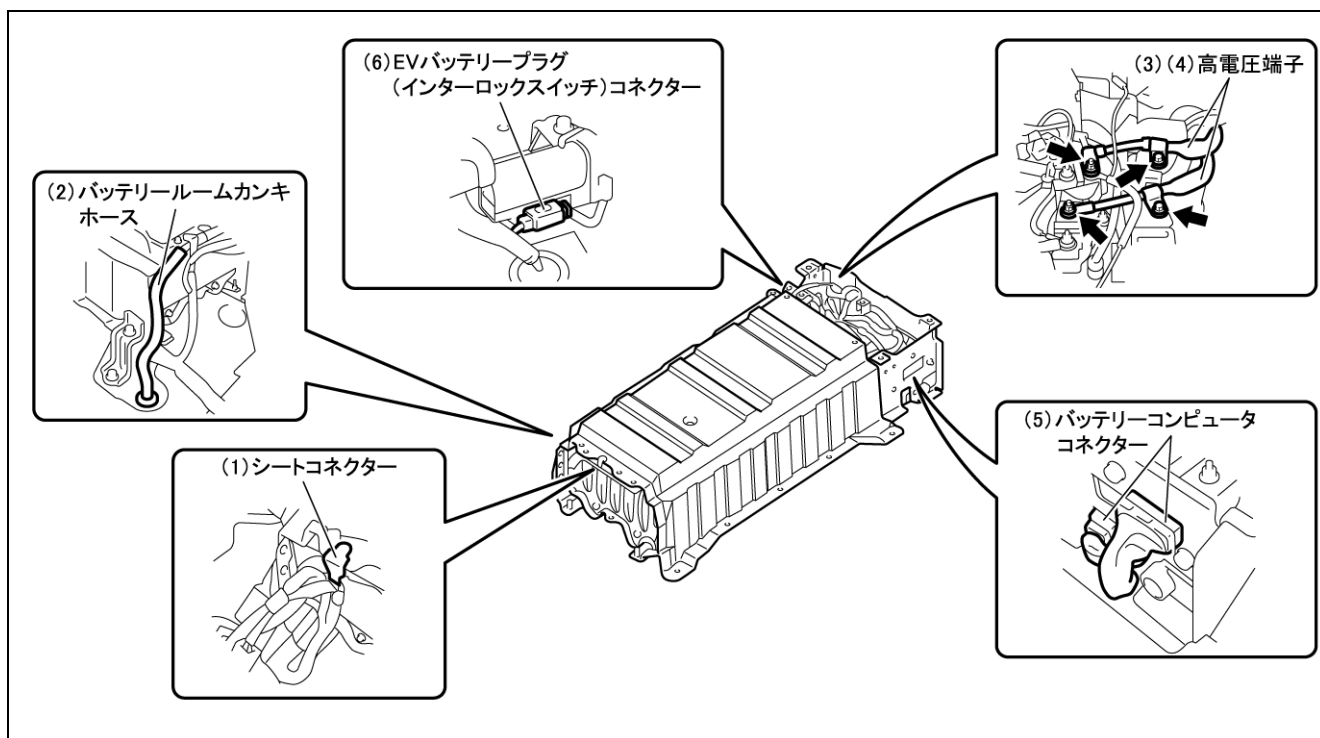
23. バッテリーブロウASSYを取りはずす。

- (1) コネクターを切り離す。
- (2) ボルト3本をはずし、バッテリーブロウASSYを取りはずす。
- (3) クォータベントサイレンサを取りはずす。

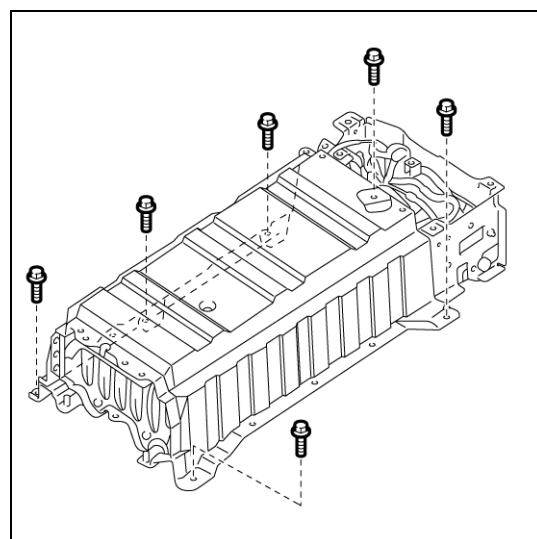


24. HVバッテリーを取りはずす。

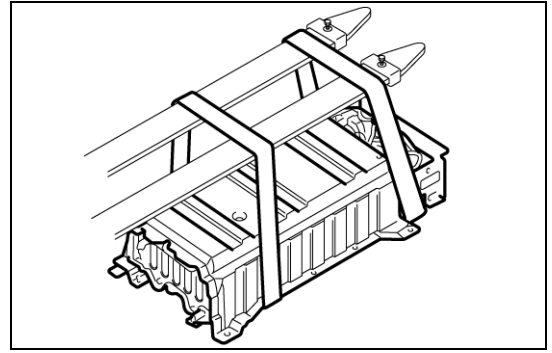
- (1) シートコネクターを切り離す。
- (2) グロメットをはずし、バッテリールームカンキホースを切り離す。
- (3) 絶縁手袋を着用して、ボルトおよびナットをはずし、エンジンルームワイヤNo.2の高電圧端子を取りはずす。
- (4) 取りはずしたエンジンルームワイヤNo.2の高電圧端子とバッテリー側の端子に、絶縁テープを貼り絶縁する。
- (5) バッテリーコンピュータのコネクター(2箇所)を切り離す。
- (6) EVバッテリープラグ(インターロックスイッチ)のコネクターを切り離す。



- (7) ボルト6本を取りはずす。

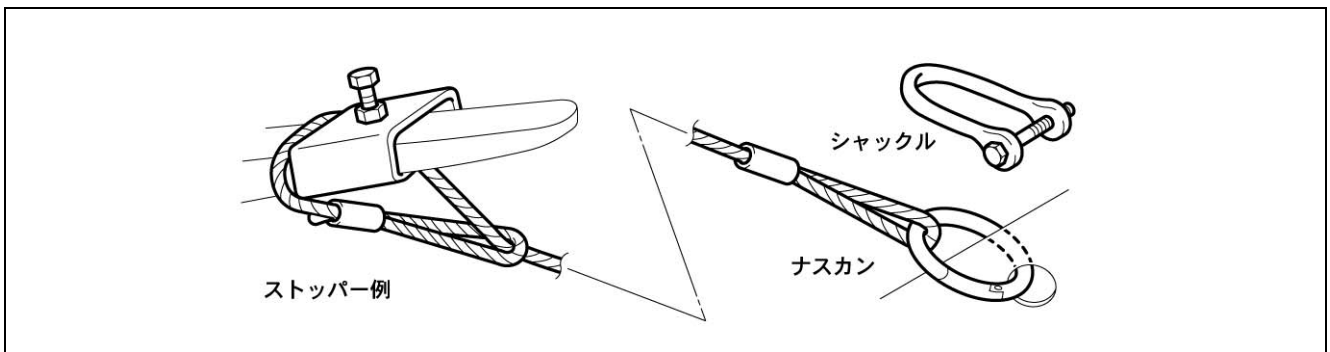


- (8) 吊り上げバンドをセットし、HV バッテリーをフォークリフト等で吊り上げて車外に引き出す。(この車両のHVバッテリー重量は約45kg)



<注意！>

- フォーク側は抜け落ちないようにストッパーを使用する。
- HVバッテリーユニットは、床への落下等により破損の恐れがあるためご注意ください。



25. HVバッテリーユニット内部に水、異物等が入らないように、送風口周辺(コンピュータユニット部)をビニールシート、ガムテープ等でカバーする。